

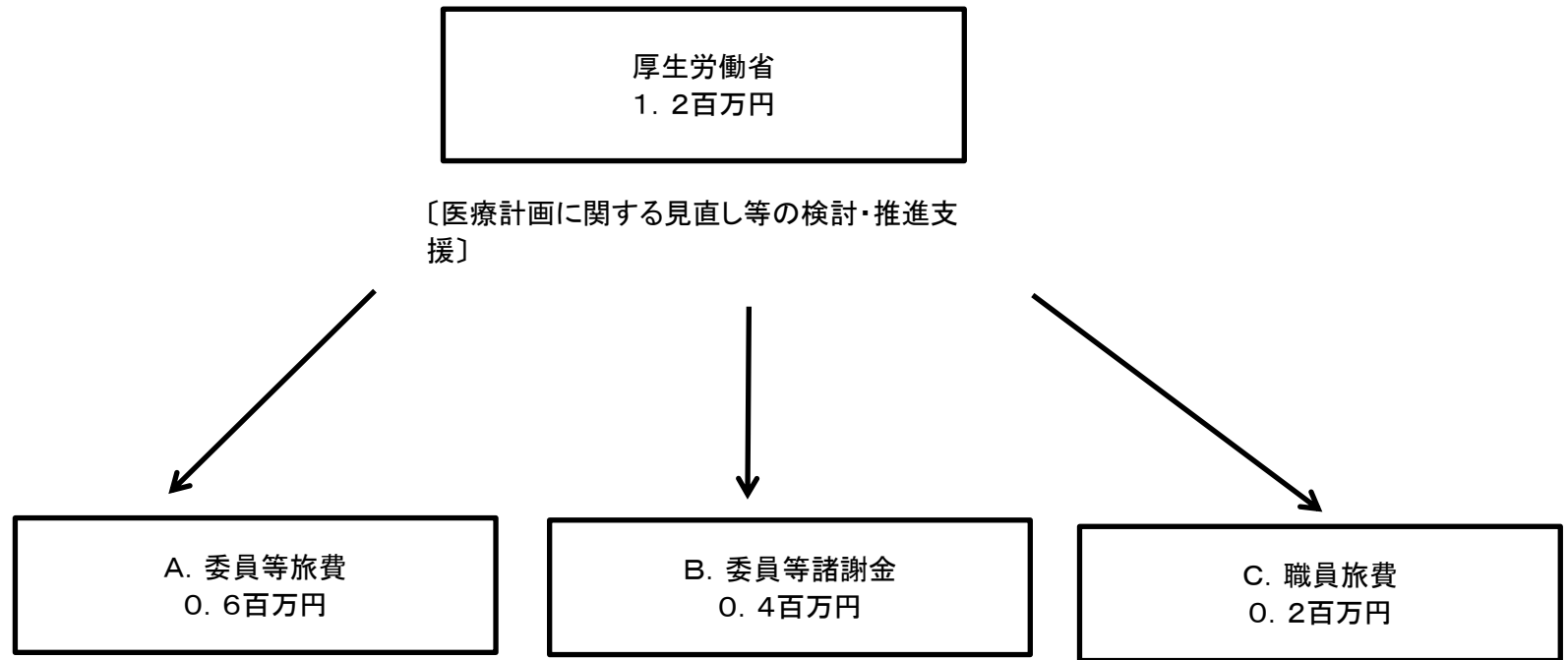
平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	医療計画に関する見直し等の検討・推進支援経費		担当部局庁	医政局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度～		担当課室	指導課 医師確保等地域医療対策室		室長:佐々木 昌弘		
会計区分	一般会計		政策・施策名	I-1-1 日常生活圏の中で良質かつ適切な医療が効率的に提供できる体制を整備すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	医療法第30条の4、第30条の6、第30条の8		関係する計画、通知等	平成24年3月30日医政発0330第28号「医療計画について」 平成24年3月30日医政指発0330第9号「疾病又は事業及び在宅医療に係る医療体制について」等				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	都道府県の医療計画について、都道府県が自ら評価し必要な見直しを実施することにより、計画の実効性を確保するための支援を行う。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	都道府県の医療計画について都道府県が自ら評価し必要な見直しを実施することを支援するため、検討会を開催し、医療計画の評価等を行うための有効な指標の検討や、必要なデータの集計・可視化や支援ソフトの開発を行い、都道府県に提供等を行う。							
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
	予算の状況	当初予算	19	15	3	34	34	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	19	15	3	34	34	
		執行額	2	3.4	1			
	執行率(%)	10.5%	22.7%	33.3%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	都道府県の医療計画について、都道府県が自ら評価し必要な見直しを実施することにより、計画の実効性を確保する		成果実績	—	—	—	—	—
			達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	都道府県による25年度からの医療計画策定に向けた都道府県職員に対する地方ブロック別説明会開催回数		活動実績 (当初見込み)	回	3	7	6	—
					(—)	(—)	(—)	
単位当たりコスト	526,667円/回		算出根拠	平成24年度予算額 3.160千万/6回				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	2.1	2.3	謝金統一単価の増				
	委員等旅費	0.4	0.4					
	庁費	2	2					
	社会保障関係情報化業務庁費	29	29					
	計	33.5	33.7					

事業所管部局による点検					
	項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。	○	都道府県が医療計画を自ら評価し見直しをするための支援であるため国費を投入する必要がある。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	都道府県が医療計画を自ら評価し見直しをするための支援であるため、国が行う必要がある。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。	○	医療計画が実行性の高いものとするため、優先度は高い事業である		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	-		
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-		
	単位当たりコストの水準は妥当か。	○	前年の実績等に応じた経費を計上しており妥当である。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	医療計画の支援に係る検討会やデータ集計・可視化、ソフト開発など必要最小限のものに限定している。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	説明会を行う場所を精査し、必要最小限にしているため。		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	-		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	-		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名		-
	-	-	-		-
点検結果	都道府県の医療計画について、都道府県が自ら評価し必要な見直しを実施することにより、計画の実効性を確保するため必要な支援であり、今後も引き続き必要なデータの更新や内容の充実を図りながら実施してまいりたい。				
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
現状通り	医療計画に関する見直し等の検討・推進支援経費については、都道府県の医療計画について、都道府県が自ら評価し必要な見直しを実施することにより、計画の実効性を確保するための支援を行うための経費であり、必要性や執行性の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
現状通り	-				
備考					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年	-	平成23年	0835	平成24年	733

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 においてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.個人(複数)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委員旅費	委員会・研修会の委員旅費	0.6			
計		0.6	計		0
B.個人(複数)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
諸謝金	委員会・研修会の委員諸謝金	0.4			
計		0.4	計		0
C.個人(複数)			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
職員旅費	調査旅費	0.2			
計		0.2	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人(複数)	委員会・研修会の委員旅費	0.6		

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人(複数)	委員会・研修会の委員諸謝金	0.4		

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人(複数)	調査のための旅費	0.2		